

Press Release

2015年10月14日

ヘンケル、5年連続で STOXX® Global ESG Leaders インデックスに選出 ～1800社中上位5%にランクイン、「極めて優秀」と評価～

ヘンケルは5年連続で STOXX® Global ESG Leaders インデックス(環境・社会・ガバナンスに関するインデックスの構成銘柄)に選出されました。ヘンケルはサステナビリティにおけるリーダーとしての義務を果たすことを目標として掲げており、それを企業の本質的価値のひとつに位置づけています。こうした姿勢が今回も国際的なサステナビリティの外部評価機関に評価されました。

ヘンケルは同インデックス構成銘柄の平均(今年は100点中87点)を大きく上回る ESG(環境・社会・ガバナンス)スコアをマークし、STOXX Limited 社からは、「絶対的な観点からだけでなく、世界の同業他社と比べても極めて優秀」と評価されました。

ヘンケルはさらに、1800社もの企業を分析対象とした STOXX Global 1800 の上位5%にもランクインしています。こうした抜きんでた結果からも分かるように、ヘンケルは多くの国際的な活動や長期的なサステナビリティ戦略、そして2030年に向けた効率性を向上させる意欲的な目標における熱心な取り組みに対して高い評価を得ています。

STOXX® Global ESG Leaders インデックスは、ESGに関する企業の取り組みの分析を専門とする世界最大の独立系調査機関 Sustainalytics 社が提供する年次データに基づいています。Sustainalytics 社は、2015年サステナビリティ格付けで、ヘンケルを「家庭向け製品(Household Products)」カテゴリーの業界リーダーのひとつに認定しています。



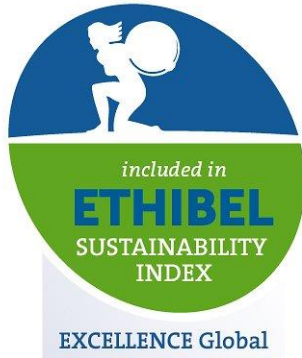
Sustainalytics 社は、ESG に関する企業の取り組みの分析を専門とする世界最大の独立系調査機関

また、ヘンケルは Ethibel Sustainability Index(ESI)の Excellence Europe 部門と同 Excellence Global 部門の構成銘柄に再び選ばれたほか、MSCI World ESG および MSCI Europe ESG のサステナビリティ・インデックスの構成銘柄にも引き続き選出されました。

サステナビリティの外部評価機関による格付けやランキング、および資本市場における評価は、ヘンケルにとって、サステナビリティ戦略の実施が正しい方向に進んでいることを確認するための重要

なフィードバックです。ヘンケルは 2030 年までに、自社のオペレーション・製品・サービスが生み出す環境フットプリントに対して 3 倍の価値を創出することを目標にしています。

ヘンケルのサステナビリティ戦略に関する詳細は <http://www.henkel.co.jp/sustainability/strategy> をご覧ください。



Ethibel Sustainability Index (ESI) の
Excellence Global 部門の構成銘柄にも選出

(本プレスリリースは 10 月 12 日にドイツ・ヘンケル本社発表のプレスリリース翻訳版です)

ヘンケルについて

ヘンケルはブランドとテクノロジーのグローバルリーダーとして、ランドリー&ホームケア、ビューティーケア、アドヒーズブテクノロジーズ(接着技術)の3つの分野で事業展開をしています。ヘンケルは1876年の創立以来、コンシューマービジネスおよび産業分野において、Persil (パーシル)、Schwarzkopf(シュワルツコフ)、Loctite(ロックタイト)などに代表される有名なブランドの数々と共に、グローバルにおけるマーケットリーダーとしての地位を維持しています。ヘンケルの従業員数は約50,000人であり、2014年の売上高は164億ユーロ、調整後の営業利益は26億ユーロを計上しました。ヘンケルの優先株はドイツ株式指数DAXのリストに入っております。

ヘンケルジャパンホームページ: <http://www.henkel.co.jp>

ヘンケルジャパンフェイスブックページ: <http://www.facebook.com/HenkelJapan>

— 本件に関するお問合せ先 —
ヘンケルジャパン株式会社 広報室 黒木
TEL: 045-758-1707 e-mail: takeshi.kuroki@henkel.com